

市民タイムス

令和8年(2026年)5月18日 月曜日

アイネット 200万円寄付

松本市へ OMF で活用

電気設備工事などを手掛けるアイネット(松本市征矢野1)は14日、松本市で開かれる国際音楽祭のセイジ・オザワ松本フェスティバル(OMF)に活用してもらおうと、松本市に200万円を寄付した。

中越慎介会長が市役所を訪れ、臥雲義尚市長に目録を手渡した。創業80周年の記念事業の一環として寄付したことに触れ、「公演が

今から楽しみ。首席客演指揮者の沖澤のどかさんが指揮するトゥランガリラ交響曲に注目している」と語った。

アイネットは音楽祭の主会場となるキッセイ文化ホール(水汲)と、まつもと市民芸術館(深志3)の電気設備工事に携わった縁で寄付を申し出た。寄付金は全て本年度の音楽祭の事業費として活用される。

(田子元気)



臥雲市長に目録を届けた中越会長(左)